

CASBEE-新築(簡易版)2010年版
洛西口駅前計画

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)201
 ■評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.8)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								2.8
Q1 室内環境			0.40					3.1
1 音環境		3.0	0.15	3.3	1.00			3.2
1.1 騒音		3.0	0.50	3.0	0.50			
1 室内騒音レベル		3.0	1.00	3.0	0.50			
1.2 遮音		3.0	0.50	3.6	0.50			
1 開口部遮音性能		3.0	1.00	5.0	0.30			
2 界壁遮音性能		-	-	3.0	0.30			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	3.0	0.20			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	3.0	0.20			
1.3 吸音								
2 温熱環境		1.0	0.35	3.0	1.00			2.5
2.1 室温制御		1.0	0.50	3.0	0.50			
1 室温		1.0	0.63	3.0	0.63			
3 外皮性能		1.0	0.38	3.0	0.38			
4 ゾーン別制御性		-	-	-	-			
2.2 湿度制御		1.0	0.20	3.0	0.20			
2.3 空調方式		1.0	0.30	3.0	0.30			
3 光・視環境		2.4	0.25	2.8	1.00			2.7
3.1 昼光利用		3.0	0.30	2.4	0.30			
1 昼光率		3.0	0.60	3.0	0.50			
2 方位別開口		-	-	1.0	0.30			
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.20			
3.2 グレア対策		1.0	0.30	3.0	0.30			
2 昼光制御		1.0	1.00	3.0	1.00			
3.3 照度		3.0	0.15	3.0	0.15			
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	0.25			
4 空気質環境		4.2	0.25	4.2	1.00			4.2
4.1 発生源対策		5.0	0.60	5.0	0.63			
1 化学汚染物質	建材及び接着材等でほぼ全てでF☆☆☆☆を採用	5.0	1.00	5.0	1.00			
4.2 換気		3.0	0.40	3.0	0.38			
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33			
2 自然換気性能		-	-	3.0	0.33			
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33			
4.3 運用管理		-	-	-	-			
1 CO ₂ の監視		-	-	-	-			
2 喫煙の制御		-	-	-	-			
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-			3.0
1 機能性		2.8	0.40	3.2	1.00			3.1
1.1 機能性・使いやすさ		4.0	0.40	4.0	0.60			
1 広さ・収納性		-	-	-	-			
2 高度情報通信設備対応		-	-	4.0	1.00			
3 バリアフリー計画	京都府福祉まちづくり建築物移動円滑化誘導基準を満たしている	4.0	1.00	-	-			
1.2 心理性・快適性		1.0	0.30	2.0	0.40			
1 広さ感・景観		-	-	3.0	0.50			
2 リフレッシュスペース		-	-	-	-			
3 内装計画		1.0	1.00	1.0	0.50			
1.3 維持管理		3.0	0.30	-	-			
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-			
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	-	-			
2 耐用性・信頼性		2.8	0.31	-	-			2.8
2.1 耐震・免震		3.0	0.48	-	-			
1 耐震性		3.0	0.80	-	-			
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.1	0.33	-	-			
1 躯体材料の耐用年数	設計住宅性能評価 劣化対策等級3取得	5.0	0.23	-	-			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.23	-	-			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		2.0	0.09	-	-			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.08	-	-			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.15	-	-			
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.23	-	-			

2.4 信頼性			2.2	0.19			
1	空調・換気設備		1.0	0.20			
2	給排水・衛生設備		3.0	0.20			
3	電気設備		1.0	0.20			
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20			
5	通信・情報設備		3.0	0.20			
3 対応性・更新性			3.0	0.29	3.1	1.00	3.0
3.1 空間のゆとり					3.2	0.50	
1	階高のゆとり				4.0	0.60	
2	空間の形状・自由さ				2.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり					3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.0	1.00			
1	空調配管の更新性		3.0	0.17			
2	給排水管の更新性		3.0	0.17			
3	電気配線の更新性		3.0	0.11			
4	通信配線の更新性		3.0	0.11			
5	設備機器の更新性		3.0	0.22			
6	バックアップスペース		3.0	0.22			
Q3 室外環境(敷地内)				0.30			2.2
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30			1.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40			3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.5	0.30			2.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			3.0	0.50			
3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50			
LR 建築物の環境負荷低減性							3.2
LR1 エネルギー				0.40			3.9
1 建物の熱負荷抑制			3.0	0.40			3.0
2 自然エネルギー利用			3.5	0.20			3.5
2.1 自然エネルギーの直接利用			3.0	0.50			
2.2 自然エネルギーの交換利用		屋上に太陽光パネルを設置	4.0	0.50			
3 設備システムの高効率化			5.0	0.40			5.0
集合住宅以外の評価(ERRIによる評価)		#VALUE!					
集合住宅の評価			5.0				
4 効率的運用							
4.1 モニタリング							
4.2 運用管理体制							
LR2 資源・マテリアル				0.30			3.0
1 水資源保護			3.4	0.15			3.4
1.1 節水		節水便器を採用	4.0	0.40			
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60			
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	1.00			
2 雑排水等利用システム導入の有無							
2 非再生性資源の使用量削減			2.9	0.63			2.9
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.07			
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.24			
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		地域産木材	3.0	0.20			
2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20			
2.5 持続可能な森林から産出された木材			3.0	0.05			
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			3.0	0.24			
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.22			3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.32			
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.68			
1 消火剤							
2 発泡剤(断熱材等)			3.0	0.50			
3 冷媒			3.0	0.50			
LR3 敷地外環境				0.30			2.7
1 地球温暖化への配慮			4.1	0.33			4.1
2 地域環境への配慮			1.7	0.33			1.7
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25			
2.2 温熱環境悪化の改善			1.0	0.50			
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.0	0.25			
1 雨水排水負荷低減							
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.33			
3 交通負荷抑制			2.0	0.33			
4 廃棄物処理負荷抑制			1.0	0.33			
3 周辺環境への配慮			2.4	0.33			2.4
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40			
1 騒音			3.0	0.33			
2 振動			3.0	0.33			
3 悪臭			3.0	0.33			
3.2 風害・砂塵、日照障害の抑制			1.6	0.40			
1 風害の抑制			1.0	0.70			
2 砂塵の抑制							
3 日照障害の抑制			3.0	0.30			
3.3 光害の抑制			3.0	0.20			
1 屋外照明及び屋内照明のうられに漏れる光への対策			3.0	0.70			
2 壁光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30			